

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号) 企業・団体名 (医療法人コスモス)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット） 関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			利用者及び職員の人権を尊重し、性別、年齢、障がい、国籍等による差別のない施設運営を行っている。職員研修や相談体制の整備を通じて、多様な人材が安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいる。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			ハラスメント防止規程を整備し、職員への周知及び研修を実施している。また、相談窓口を設置し、安心して働ける職場環境の維持に務めている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			労働時間の適正管理を行うとともに、業務の効率化や業務分担の見直しを進め、時間外労働の削減に取り組んでいる。職員の健康維持をワーク・ライフ・バランスの向上を図り過度な長時間労働の防止に務めている。								8.5 8.8										
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			外国人労働者に対する差別や人権侵害がないことを確認するとともに、相談しやすい環境を整備し、安心して働ける職場づくりを推進している。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3								
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			職員の安全と健康の確保を目的として、定期健康診断の実施や感染症対策の徹底に取り組んでいる。また、介護・看護業務における事故や労働災害防止に勤め、安全で衛生的な職場環境の維持を図っている。			3					8										
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			職員の心身の健康維持を目的として、ストレスチェックの実施や相談しやすい職場環境づくりに取り組んでいる。また、有給休暇の取得促進や時間外労働の削減を進め、メンタルヘルス不調の予防に務めている。				3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			女性、高齢者及び外国人技能実習生など、多様な人材が安心して働ける職場環境の整備に取り組んでいる。個々の能力や経験を活かせる業務配置や人材育成を行い、多様な人材の活躍を推進している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			職員の専門知識及び技術の向上を図るため、施設内研修及びWeb研修・外部研修への参加機会を提供している。また、資格取得を支援し、質の高い介護・看護サービスを提供できる人材の育成に取り組んでいる				4	5.5			8	9									
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			同一労働同一賃金の考え方に基づき、雇用形態による不合理な待遇差が生じないよう適切な処遇に努めている。また、就業規則等に基づき、公正で納得感のある人事・労務管理を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)							3					8									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			廃棄物処理に関する法令を遵守し、一般廃棄物及び感染性廃棄物等の適正な分別・管理・処理を行っている。また、職員への周知を徹底し、廃棄物の削減及び適正処理に取り組んでいる。											11.6	12		14.1				
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			施設における電気及び燃料等の使用量を継続的に管理し、エネルギー消費状況の把握を行っている。併せて、温室効果ガス排出量の把握及び削減に向けた基礎データの管理に取り組んでいる。								7.3					13					
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を継続的に把握し、省エネルギー活動を推進している。LED照明の導入や職員への省エネ意識の啓発を通じて、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいる。								7.2 7.3				12.4	13.3					
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)	【非該当】		施設運営において法令で規制される有害化学物質は原則として使用していない。なお、業務上使用する消毒剤や洗剤等については、適正な保管・使用を徹底し、安全管理に努めている。			3.9			6.3						11.6	12.4					

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 （必須）			廃棄物の適正処理及び省エネルギー活動を推進し、環境負荷の低減に取り組んでいる。また、事業活動が周辺環境や生態系に悪影響を及ぼさないよう法令を遵守し、適切な施設運営に努めている。						6.6									15			
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 （必須）			電子カルテ及び介護ソフトの活用によるペーパーレス化を推進し、紙資源の使用削減に取り組んでいる。また、資源ごみの分別回収や事務用品等の有効活用を通じて、リデュース・リユース・リサイクルの推進に努めている。										13		14.1						
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ （任意）									6.4 6.6												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ （任意）						3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ （任意）															12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ （任意）										7.2						13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ （任意）															12.2	13	14	15			
22	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 （必須）			法令及び法人内規程を遵守し、汚職や贈収賄等の不正行為を禁止している。また、職員への周知を徹底し、公正かつ透明性の高い施設運営に努めている。																16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 （必須）			関係法令を遵守し、不正競争行為に関与しないことを基本方針としている。また、職員への周知を行い、公正かつ適正な事業運営に努めている。																16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 （必須）			著作権等の知的財産権を尊重し、ソフトウェアや各種資料の適正な利用に努めている。また、業務上知り得た情報や個人情報の保護について適切な管理を行っている。								8.2 8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 （必須）			個人情報保護に関する法令及び法人内規程を遵守し、利用者・家族・職員の個人情報を適切に管理している。また、職員への周知及び教育を行い、個人情報の漏えい防止に努めている。																16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ （任意）																				16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ （任意）								5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/	基本 （必須）		【予定】	現時点ではパートナーシップ構築宣言の公表には至っていないが、制度内容を確認し、今後の対応を検討している。			3					8	9	10							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定